

＜経済＞

10月の小売売上高発表

年中通して夏の季節であるシンガポールでも、もちろんクリスマスやニューイヤーは小売業界にとって重要な商戦時期であり、特に10月以降は年末に向け小売各社が年末商戦を開始する時期にあたります。

そんな中、12月15日にシンガポール統計局が、10月のシンガポール国内における小売売上高を発表、小売全体の売上高は、前月比および前年同月比でそれぞれ1.7%、2.2%の増加という結果となりました。なお、各セグメントにおける増加・減少率は下記表の通りとなっています。

売上高について、数字を見れば前年同月比で2.2%増加していますが、その内訳はどうでしょうか。今回の小売売上高全体における増加要因の大きなものとして、自動車所有権証明書(COE)発行枠の増加を背景とした自動車やガソリンスタンドといった自動車分野における高い増加率(14.5%)が挙げられます。しかし一方で、衣料・靴分野や家具・家財分野といった、年末商戦において小売業者が販売を伸ばしたいとされる消費財は、どちらも前年同月比でマイナスとなっており、冷え込んだ消費者の購買心理から、依然として家計の財布のひもが固い状態であることが窺えます。

【シンガポールの小売売上高(2016年10月)】 (単位：%)

	比重	増加・減少率	
		前月比	前年同月比
全体	100.0	1.7	2.2
自動車除く	89.2	1.5	▲0.3
デパート	17.4	2.2	0.8
スーパー	5.1	1.2	0.4
コンビニ	4.8	▲1.2	0.0
食品・飲料	2.4	2.2	1.0
自動車	10.8	2.4	14.5
ガソリンスタンド	6.2	7.1	3.4
医療品・化粧品・洗面用品	5.7	3.0	0.3
衣料・靴	10.2	1.9	▲3.5
家具・家財	8.9	▲4.6	▲3.2
娯楽用品	1.7	0.3	5.6
時計・宝飾品	10.0	4.7	1.3
通信機器・コンピューター	6.1	0.0	▲8.1
光学品・書籍	3.8	▲0.1	▲1.8
その他	7.1	1.3	4.0

(注) 前月比は季節要因調整後、最新月は暫定値

(出所：シンガポール統計局)

シンガポールでは、製造業やサービス業の落ち込みから、第3四半期の実質GDP成長率が前期比でマイナス4.1%となるなど不透明感が続いており、これに伴って雇用環境も悪化傾向にあります。このような消費者を取り巻く環境からも、消費者が支出を抑え、より慎重な購買行動をとっているといえます。

シンガポール通貨金融庁は、2016年通年の成長率が前年比1.0%~2.0%に止まり、2017年もGDP成長率に大きな回復は見込まないとの見通しを発表しており、引き続き個人消費の冷え込みが続くと予想されています。

＜社会＞

真夏のクリスマス

シンガポールにおいて、クリスマスは一年でも有数のビックイベントです。12月25日は国の祝日とされており、多くの人で街は賑わいます。シンガポールでは11月に入るとクリスマスムードが徐々に高まりはじめ、ショッピングモールやホテルをはじめとする大きなビルディングのメインエントランスにはツリーが置かれ、通りはイルミネーションで飾り付けられます。

シンガポール内で人気のイルミネーションは、オーチャードロードのイルミネーション・イベント「Christmas on A Great Street」。東南アジア最大級のこのクリスマスデコレーションは、アーティストやデザイナーが装飾を手掛け、全長2.2kmのシンガポール随一の見抜き通りが一斉に電飾で埋め尽くされます。メインスポンサーは日立製作所。シンガポールのクリスマスを裏から盛り上げています。同イベントのライトアップは、1ヵ月半（11月12日～1月2日）ほど続き、日本と異なり、クリスマスを多少過ぎてもイルミネーションが楽しめます。2016年は落ち着いた青色を基調としてライトアップがされており、日本人には好評ですが、派手な色がお好きなシンガポール人には今ひとつの模様です。

クリスマスツリーでは、ラッフルズホテルのツリーが人気。高級でクラシックなイメージの同ホテルですが、エントランスに置かれる大きなツリーは、生のモミの木が使われており、まさに正統派といったところ。ツリーの周囲には木の良い香りが漂い、さすがラッフルズホテルと感じさせるものです。

1年中真夏のシンガポール。イルミネーションも汗を拭きながらの見学になりますが、半そでサンダルで、アイスをくわえながらのクリスマスも悪くないものです。



（オーチャードロード「Christmas on A Great Street」の様子）



シンガポールの見本市情報

Marina Bay Sands

名称	期間
MAISON & OBJET ASIA	3月7日～3月10日
インテリアデザイン、ライフスタイル、ホームデコレーション	
Sea Asia 2017	4月25日～4月27日
デッキ機器、オフショア機器、クルー教育、船舶修理、船舶オペレーション	

Suntec

名称	期間
Beauty Asia 2017	2月20日～2月22日
美容・健康に関する商品（美容院向け器具、サプリメント、化粧品、スキンケア商品等）	
Biopharma Asia Convention 2017	3月21日～3月23日
臨床試験、製造、サプライチェーン、ワクチン、抗体	
Asia Health Exhibition 2017	4月3日～4月5日
病院・医療製品、サービス	

Singapore EXPO

名称	期間
International Furniture Fair Singapore	3月9日～3月12日
ベッドルーム家具、キッチン家具、照明器具、リビングルーム家具等	
The Décor Show	3月9日～3月12日
寝具・リネン、漆器、カーペット・ラグ、照明器具・アクセサリ、ファブリック装飾アイテム	
Tyrexpo Asia 2017	3月21日～3月23日
タイヤ、ケーシング、チューブ、タイヤアクセサリ、シャーシシステム	
21th Manufacturing Technology Asia 2017	4月4日～4月7日
エレクトロニクス、工業用塗料、マテリアルハンドリング、金属切削工作機械等	

* 上記の見本市は予定が変更になる場合もありますのでご注意ください。

★ トピックスレポート（シンガポール人スタッフ便り）★

～「ハラルフード」の意味～

突然ですが、皆さんは「ハラルフード」についてご存知ですか。

様々な人たちが暮らす多民族国家のシンガポールでは、ハラルフードを取り扱っていることを証明する「ハラル認証」取得のレストランを見かけることがしばしばあります。また近年では、ハラルフードに興味を持った日本企業も増えてきたことから、日本でもハラルフードに関するニュースを目にしたことがあるのではないのでしょうか。

例えば「豚肉がハラルフードではない」ことは、比較的皆さんも知っていることだと思いますが、それでは「ハラル」の意味をご存知でしょうか。

「ハラル」とは、イスラムの教えで「許されているもの、合法であるもの」を意味するアラビア語です。そのため、イスラムの教えで「許されないもの」とされる食材は「ハラルフード」ではなく、例えば以下のようなものが挙げられます。

【ハラルフードでないものの一例】

- ・ 豚肉、または豚由来の加工品（ポークエキス、豚脂等）
- ・ 屠畜する前に死んだ動物の肉
- ・ 酒（泥酔性のある飲料）
- ・ かぎづめのある動物の肉

イスラムの教えでは、上記のような食材は不浄とされ禁止されています。

連日の忘年会で疲れている皆さん、一度ハラルフード中心のオーガニックな食生活を始めてみてはいかがでしょうか。



（メニュー左下に表記されているのがハラル認証）